

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
470002	X-13/31-B-2-470002	4	海外研 修	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
情報英語	阿部 聡			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部経営学科	専門	選択	2年
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	専門	選択	2年
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	専門	選択	2年
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門	選択	2年

授業目的

海外夏期セミナーにおける授業科目の1つである。英語によって自分の考えや主張を相手に伝え、コミュニケーションができるようになるための技術を身につける授業を行う。また、海外夏期セミナーにおいて開講される「北米社会と情報」を理解するための情報技術関連の英語力修得を目指す。北米の大学のエクステンション学部における通年のESL(English as a second language: 英語が母国語ではない人に対する英語教育)クラスの運営ノウハウを生かした授業構成となっている。

現地へ出発前(前期)に現地事情の概要および渡航関連項目の事前学習を下記のように15回に渡って行う。

各回毎の授業内容

第1回 【授】オリエンテーション:カナダ夏期セミナー概要説明(日程・費用など) 【前・後】事後:セミナー内容を熟読し理解しておくこと	第9回 【授】グループワーク:新潟の文化・地理・歴史についての英語によるプレゼンテーションの準備 【前・後】事後:内容を復習し、不明点は次回に質問すること
第2回 【授】渡航準備:旅行会社航空券の予約開始、パスポート取得方法説明、eTA取得用クレジットカード作成の説明 【前・後】事後:パスポートおよびビザ申請を開始すること	第10回 【授】渡航準備:フライト・入国の方法(税関・検疫申告書記入の練習など) eTA申請の確認 【前・後】事前:eTA申請を各自で行うこと。事後:内容を復習し、不明点は次回に質問すること
第3回 【授】渡航前書類の説明:学内書類(誓約書、奨学金交付願、保護者宛文書)の説明、配布 【前・後】事後:配布書類を完成させること	第11回 【授】渡航準備:フライト関係説明、成田までの移動手段確認 【前・後】事後:内容を復習し、不明点は次回に質問すること
第4回 【授】グループワーク:カナダ渡航の目的 【前・後】事前:渡航目的を書き出しておくこと	第12回 【授】渡航準備:海外(留学)旅行保険学内説明会、役割決定、研修日程表作成(報告書) 【前・後】事後:内容を復習し、不明点は次回に質問すること
第5回 【授】グループワーク:カナダ・アルバータ州の歴史と地理(調査) 【前・後】事後:調査不足の部分は補っておくこと	第13回 【授】渡航準備:成田までの交通方法決定・発表 【前・後】事後:内容を復習し、不明点は次回に質問すること
第6回 【授】グループワーク:カナダ・アルバータ州の歴史と地理(発表) グループワーク:新潟の文化・地理・歴史についての英語によるプレゼンテーションの準備	第14回 【授】渡航準備:英語クラス発表、各種報告書の記入方法説明、行事確認 【前・後】事後:内容を復習し、不明点は次回に質問すること
第7回 【授】グループワーク:カナダ・アルバータ州の歴史と地理(講義) グループワーク:新潟の文化・地理・歴史についての英語によるプレゼンテーションの準備 【前・後】事後:講義内容をまとめておくこと	第15回 【授】渡航準備:渡航当日スケジュール最終確認 【前・後】事後:内容を復習しておくこと
第8回 【授】渡航準備:ホームステイ申込書作成 グループワーク:新潟の文化・地理・歴史についての英語によるプレゼンテーションの準備 【前・後】事後:ホームステイ申込書を完成させておくこと	第16回

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

- ・事前学習の成績:出席点80%、レポート(研修日程表)20%で評価する
- ・留学時成績:レポート70%、最終テスト20%、IT授業成績10%で評価する

教科書参考書

短編小説、新聞、パンフレットなどを含む多くのテキストを使用する。また、音声・映像教材も使用する。

受講に当たっての留意事項

- ・事前学習では現地事情および渡航に関する学習を行う。いずれも必須項目であるので、必ず出席すること。欠席の場合は補講を実施する。
- ・留学先(アルバータ州立大学)の英語教育プログラムを受講する4.5時間の授業に週5日・5週間にわたり参加するため1日でも欠席すると追いつくのが大変なので欠席しないこと。
- ・英語文化圏におけるコミュニケーション技術向上に焦点をあてた授業であるため、普段から日本語でもコミュニケーション力をつけておくこと。
- ・上記の時間以外でもホームステイなどを通して英語によるコミュニケーションのトレーニングが求められることを理解しておくこと。

また、下記のこと実施するので認識しておくこと。

- ・プレースメントテスト(留学前):レベル別英語授業のための英語能力の確認
- ・カンパセーション・クラブ:外国人との英会話練習
- ・様々な場面における言語技術向上のためのトレーニング:ディスカッション、プレゼンテーション、実務処理の実行・対応、感情表現等の学習
- ・ホームステイ:3週間のホームステイによる日常生活の中での英語体験とコミュニケーション技術の向上
- ・出発までに1回はTOEICを受験しておくことを強く勧める。

学習到達目標

履修後にTOEIC試験の点数を渡航前より100点以上アップする。

JABEE

【授】:授業内容【前・後】:事前・事後学習